

関西エリアの系統におけるCO₂排出状況を見える化する実証の開始について

2025年1月29日
関西電力送配電株式会社

当社は、託送事業の進化・変革に向けた取組方針「Future Initiatives」を策定しました。

(2025年1月29日お知らせ済み)

当社は、「Future Initiatives」に基づき、カーボンニュートラルの実現に向けた新たな価値を提供する取組みの第一歩として、関西エリア全体の系統につながる発電設備からのCO₂排出状況（以下、系統CO₂情報）を見える化する実証を、本日から開始しました。

これに伴い、当社ホームページ上に特設サイト「関西エリアのCO₂排出状況の公表」を開設しています。

本実証では、前日までの30分ごとの系統CO₂情報を公表することで、社会の皆さまにエネルギー利用による環境負荷のシグナルを発信します。

その結果、どれだけの方に「CO₂排出量の少ない時間帯に電気をお使いいただくことで、CO₂の低減に貢献できること」を認知していただけたか、興味・関心を持っていただけたかを確認し、本情報の価値を評価するものです。なお、一般送配電事業者が系統CO₂情報を公表することは、当社が初の試みとなります。

当社は、本実証を通じて、「環境にいい」がもっと広がる社会の実現に貢献してまいります。

【参考】

関西エリアのCO₂排出状況の公表（試行中）

<https://www.kansai-td.co.jp/denkiyoho/co2em-carbonfree/index.html>

以上

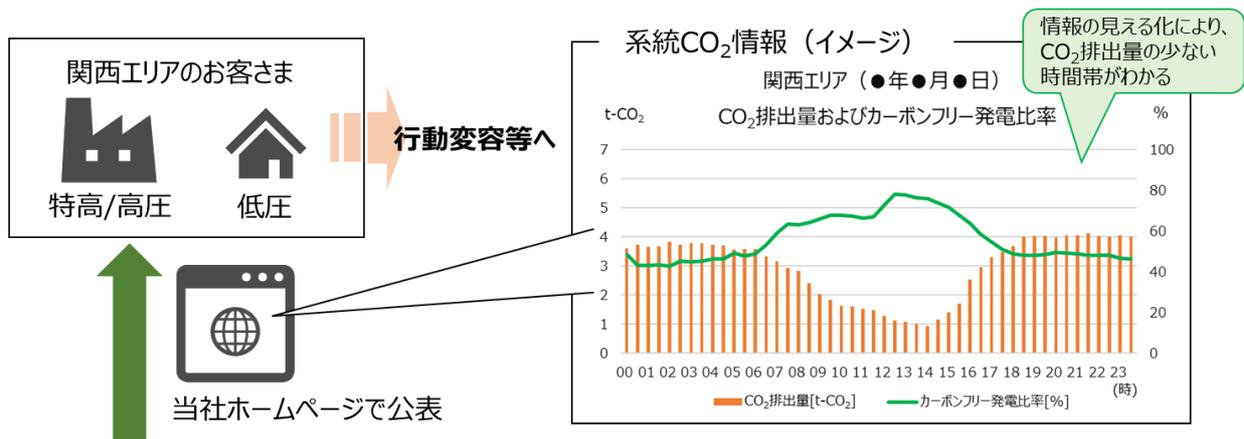
別紙：関西エリアの系統におけるCO₂排出状況を見える化する実証の概要

関西エリアの系統におけるCO₂排出状況を見える化する実証の概要

<本実証の概要>

目的	関西エリア全体の系統につながる発電設備からのCO ₂ 排出状況（以下、系統CO ₂ 情報）を見える化し、関西エリアのお客さまや社会の皆さまに発信することで、環境負荷低減に向けた行動変容につながるような価値提供ができるかどうかを確認する。
方法	<ul style="list-style-type: none"> ・系統CO₂情報（30分ごとに算出）について、前日までの実績を当社ホームページ上に公表する。 ・その結果、どれだけの方に「CO₂排出量の少ない時間帯があること」や「CO₂排出量の少ない時間帯に電気をお使いいただくことにより、CO₂排出量の低減に貢献する行動ができること」が認知され、興味・関心を持っていただけたか、関西エリアの一部お客さまに対しアンケートや個別ヒアリングを通じて聞き取り、系統CO₂情報の公表の本格実施に向けた評価を行う。
期間	<p>【系統CO₂情報の公表、アンケートや個別ヒアリングの実施】 2025年 1月29日～2025年 3月31日まで</p> <p>【本格実施に向けた評価】 2025年 4月 1日～2025年 6月30日まで（予定）</p>

<系統CO₂情報の公表イメージ>



関西エリアのCO₂排出状況の見える化

